

令和2年7月1日

学生および正保証人の皆様へ

奈良大学長 清水哲郎

### 「WEB授業環境整備支援金」の支給について

日頃は、本学の教育研究活動に対し、ご支援・ご協力を頂いておりますこと厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、長期に渡ってキャンパスでの学生生活を送ることができず、また、慣れないWEB授業を受講することにより大学生活への不安を感じ、不便な思いをしている事を大変心苦しく思っています。教職員一同は、学生の皆様が、緑豊かなキャンパスで勉学に励まれ、クラブ活動等で青春を謳歌し、友情を育む機会を失っておられるこの現状を大変憂慮しています。また、何よりも夢を持って本学に入学された新入生の皆様が今、どのような思いで毎日を過ごしておられるか心配しています。山陵キャンパスに笑顔あふれる学生たちの生き生きした姿を一日も早く取り戻したいと願っています。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、4月16日に全国を対象とした「緊急事態宣言」が発令されました。本学においても、新型コロナウイルス感染症に対する基本方針、行動指針を策定し、各種行事の中止や延期、登校の全面停止、課外活動の禁止、WEB授業の導入など様々な対策を講じてまいりました。これらの対策は、キャンパス全体の安全安心を最優先に考え、開学以来、類を見ない事態ではありますが、全学一丸となって取り組み、「自分の命を守ること」「感染拡大の防止に努めること」を第一として、正しい判断と勇気を持った強き行動を、学生、教職員に求め、努力を続けてきたところです。5月25日付で、緊急事態の解除宣言が出されましたが、7月末までは社会経済レベル引き上げの移行期間として引き続き感染症対策の着実な実施が求められている状況に鑑み、本学では前期をWEB授業とする方針を継続する一方、安全対策を講じたうえで4年次と大学院の一部演習科目で対面授業を再開します。また、全学生が安心して充実した学生生活を送れるよう電話やオンラインを活用した相談等にも応じております。共にこの災難を乗り越え、全ての学生・教職員が健康を害することなく、これからの奈良大学を築くよう取り組んでまいり所存です。

このような状況下、対面授業からの急激な変化の中で、学生が円滑に授業を受けられるよう配慮が必要で、特に、WEB配信等による遠隔授業が長期化する状況において、在学生への調査結果等からWEB授業環境整備費等の経済的負担が大きいと判断し、本学では本年6月1日現在在籍の通学部の学部生及び大学院生(休学者を除く)を対象に一律5万円のWEB授業環境整備支援金を支給することといたしました。具体的な申請方法等については、別途学費負担者様宛に送付する文書をご確認ください。

最後になりますが、皆様におかれましては、今後とも本学の教育研究活動にご理解・ご協力いただき、より一層ご自愛ください。